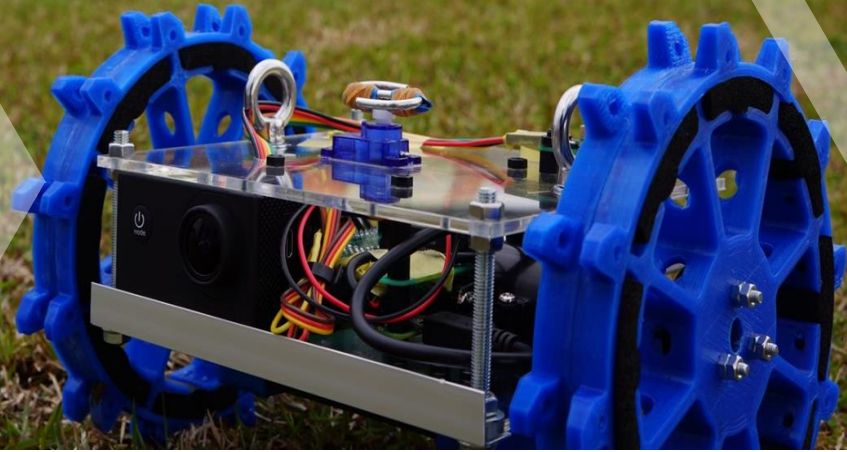




秋田大学衛星打上プロジェクト(ALPS)

- ・ 2018年設立.
- ・ 超小型人工衛星の打上・運用を最終目標に掲げCanSatの設計製作を行っています.



CanSatプロジェクト

CanSatとは?

Can Satelliteの略。宇宙技術の教育を目的として小型衛星で用いられるものと類似の技術を使用し製作される、ジュース缶サイズの超小型模擬衛星モデルです。当団体は上空から投下されたCanSatが自律制御で目的地へ移動する能力を競うカムバックコンペティションと呼ばれる競技に出場させる機体を製作しています。

ランバック部門

小惑星などでの探査を想定したローバー型のCanSatで、あの‘宇宙兄弟’にも登場したことで有名です。投下され地面に軟着陸後、自律走行によって目的地に向かいます。現在は機体と目的地の距離が0になる‘零点ゴール’を目標に機体の設計製作を行っています。



フライバック部門

こちらはランバックとは異なり、投下から地面に着陸するまでの間に目的地に向かうものです。空中での制御ということにより高度な技術が求められます。現在はより安定した滑空ができる機体の制作を行っています。

